



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場会社名 株式会社フェイスネットワーク 上場取引所 東
 コード番号 3489 URL <https://faithnetwork.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蜂谷 二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 石丸 洋介 (TEL) 03(6432)9937
 四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,009	—	△647	—	△857	—	△617	—
2023年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 △615百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 ー百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△62.55	—
2023年3月期第3四半期	—	—

(注) 2024年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第3四半期数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	30,298	5,870	19.4
2023年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 5,870百万円 2023年3月期 ー百万円

(注) 2024年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	84.00	84.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	71.00	71.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期については、当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	—	3,300	—	3,000	—	2,000	—	202.77

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は2023年3月期において連結財務諸表を作成していないため、対前期増減率を記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	9,960,000株	2023年3月期	9,960,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	87,224株	2023年3月期	102,636株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	9,866,558株	2023年3月期3Q	9,920,414株

(注)2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

なお、当社は、2023年7月14日付で株式会社岩本組の全株式を取得したことに伴い、第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しております。よって、前年同四半期との比較は行っておりません。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進み、引き続き緩やかな回復基調で推移しました。一方で世界的な金融引き締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念などの海外景気の下押しリスク、中東地域を巡る情勢、金融資本市場の変動等の影響など、先行きは依然として不透明な状況が続くことが見込まれます。

当社グループが属する不動産業界におきましては、2023年の首都圏マンションの供給は前年に対し9.1%減の2万6,886戸となりました。平均価格は28.8%上昇し8,101万円、平米単価は28.9%上昇し122.6万円と平均価格、平米単価のいずれも大幅な上昇、過去最高値を更新するという状況となりました（(株)不動産経済研究所調べ）。

新築分譲マンションの供給戸数が減少し価格が高騰する中、高い入居率による安定した収益が見込める東京の人気エリアにある居住用賃貸不動産への投資需要は引き続き旺盛であると捉えております。

このような状況の中、当社グループは城南3区を中心に、新築一棟マンション「GranDuo」シリーズ及び高級レジデンス「THE GRANDUO」シリーズの企画開発を推進するとともに、子会社化した岩本組とのシナジー創出に向けた取り組みを進めるなど、事業基盤の強化に積極的に取り組みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は、7,009,346千円、営業損失は、647,905千円、経常損失は、857,728千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は、617,149千円となりました。なお、当社グループの経営成績は不動産業の性質上、下半期に売上高・利益が大きくなる傾向にありますが、今期は特にその傾向が顕著で、第4四半期に大きく偏る見込みであります。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①不動産投資支援事業

不動産投資支援事業につきましては、不動産商品3件、建築商品5件を販売いたしました。売上高は6,430,134千円、セグメント損失は716,881千円となりました。

②不動産マネジメント事業

不動産マネジメント事業につきましては、管理戸数が堅調に増加したことから、売上高は579,211千円、セグメント利益は68,975千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間における総資産は、30,298,323千円となりました。主な内訳は、現金及び預金が2,514,342千円、仕掛販売用不動産が16,691,397千円、販売用不動産が3,364,438千円、完成工事未収入金が2,419,611千円であります。

負債は、24,427,340千円となりました。主な内訳は、借入金が20,489,831千円、工事未払金が1,769,297千円、前受金が647,955千円、未成工事受入金が567,521千円であります。

また、純資産は、5,870,982千円となりました。主な内訳は、資本金が681,120千円、資本剰余金が641,599千円、利益剰余金が4,609,047千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年11月14日に公表した「連結決算への移行に伴う連結業績予想の公表に関するお知らせ」に記載の内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	2,514,342
完成工事未収入金	2,419,611
販売用不動産	3,364,438
仕掛販売用不動産	16,691,397
前渡金	253,648
営業出資金	430,384
その他	591,319
流動資産合計	26,265,142
固定資産	
有形固定資産	
建物	969,699
構築物	15,124
機械及び装置	101,514
車両運搬具	36,748
工具、器具及び備品	60,334
土地	1,236,128
減価償却累計額	△390,861
有形固定資産合計	2,028,688
無形固定資産	
のれん	754,252
その他	38,720
無形固定資産合計	792,972
投資その他の資産	1,211,518
固定資産合計	4,033,180
資産合計	30,298,323
負債の部	
流動負債	
工事未払金	1,769,297
短期借入金	4,739,500
1年内返済予定の長期借入金	4,854,138
1年内償還予定の社債	108,000
未払金	69,341
前受金	647,955
未成工事受入金	567,521
預り金	322,237
賞与引当金	71,963
アフターコスト引当金	32,261
工事損失引当金	35,240
その他	87,714
流動負債合計	13,305,171
固定負債	
社債	104,000
長期借入金	10,896,193
役員退職給付引当金	1,408
その他	120,566
固定負債合計	11,122,169
負債合計	24,427,340

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(2023年12月31日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	681,120
資本剰余金	641,599
利益剰余金	4,609,047
自己株式	△60,089
株主資本合計	5,871,678
その他の包括利益累計額	
繰延ヘッジ損益	△695
その他の包括利益累計額合計	△695
純資産合計	5,870,982
負債純資産合計	30,298,323

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	7,009,346
売上原価	5,865,283
売上総利益	1,144,062
販売費及び一般管理費	1,791,968
営業損失(△)	△647,905
営業外収益	
自動販売機収入	133
株主優待引当金戻入額	2,017
投資有価証券運用益	739
その他	573
営業外収益合計	3,463
営業外費用	
支払利息	168,541
支払手数料	29,384
登録免許税	8,182
その他	7,178
営業外費用合計	213,286
経常損失(△)	△857,728
税金等調整前四半期純損失(△)	△857,728
法人税、住民税及び事業税	1,767
法人税等調整額	△242,347
法人税等合計	△240,579
四半期純損失(△)	△617,149
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△617,149

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△617,149
その他の包括利益	
繰延ヘッジ損益	1,966
その他の包括利益合計	1,966
四半期包括利益	△615,182
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△615,182

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計 (注)
	不動産投資支援事業	不動産マネジメント事業	
売上高			
外部顧客への売上高	6,430,134	579,211	7,009,346
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—
計	6,430,134	579,211	7,009,346
セグメント利益又は損失 (△)	△716,881	68,975	△647,905

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。